

第1回 学長選考会議 議事録	
日 時	令和7年9月10日（水）14時30分～15時15分
開催場所	金沢八景キャンパス 本校舎2階第一会議室/オンライン
出席者 (五十音順)	梶原委員（議長）、井伊委員、遠藤委員、橘委員、原口委員、藤井委員
欠席者	なし
議 題	1 学長選考会議議長の選出及び議長代行者の決定 2 会議名称について 3 学長の評価方法について
決定事項	1 議長は梶原委員とし、議長職務代行者は井伊委員とする。 2 前回会議で会議名称の変更が承認されたが、実務優先の観点から現行名称を維持する。 3 評価の時期は第1期の3年目とし、学長から提出される自己評価書を用いて行い、必要に応じてヒアリングを要請できるものとする。評価結果についてはシンプルな構成としつつ、大項目ごとに簡潔なコメントを残すものとする。
議 事	<p><b>1 学長選考会議議長の選出及び議長代行者の決定</b></p> <p>事務局から学長選考会議規程による議長の選出及び議長職務代行者の決定方法について説明され、委員の互選により、梶原委員を議長として選出し、議長職務代行者に井伊委員が指名された。</p> <p><b>2 会議名称について</b></p> <p>事務局から前回会議（令和6年度第1回学長選考会議）で、公立大学協会が示すガバナンス・コードに対応するため、本会議の所掌事務に学長の業務執行に関する評価を加え、これに伴い会議名称についても改正する案が全会一致で承認されたことについて、会議名称の変更が多方面に影響を及ぼすことが判明したことから、実務を優先し、所掌事務の追加のみとして、会議名称は現行名称を維持する案が説明された。質疑の後、原案のとおり全会一致で承認された。</p> <p><b>3 学長の評価方法について</b></p> <p>事務局から国立大学、公立大学の先行事例と、本学の特徴（理事長と学長が別に設置されていること、毎年度設置団体の横浜市による法人評価を受けていること）を踏まえた学長の評価に係る検討案が説明された。</p> <p>委員から評価疲れを起こさせないこと、自己評価書で読み取れない点はヒアリングによる説明を要請できること等の意見が出された後、基本は原案のとおりとし、加えて評価書においては評価の大項目に対して簡潔なコメントを残すこととして、全会一致で承認された。</p>
資 料 ・ 特記事項	1 資料 (1) 学長選考会議規程の改正について (2) 学長の評価方法検討資料  2 特記事項 特になし